

社会福祉職・心理職・児童自立支援専門員職・児童生活支援員職  
・薬学職・保健師職・栄養士職・獣医師職

令和2年6月28日実施

教養考査の問題

情報通信白書（令和元年版）によると、2018年における個人のスマートフォンの保有率は64.7%となっている。その割合は年々、増加傾向にあり、小学生から高齢者まで誰もがスマートフォンを持ち、電話やメールのみならずインターネットを利用する機会が多くなっている。

スマートフォンの普及により、情報検索やネットショッピングなど、人々の生活は便利になったが、SNS上でのトラブルやいわゆるネット犯罪にまきこまれるなど、様々な危険がある。

問1 スマートフォンが利用者にもたらすメリットとデメリットの双方について、具体的に説明しなさい。

問2 問1の内容を踏まえ、誰もがスマートフォンを安全かつ快適に利用できるようにするためには、どのような取組みを行えばよいか、あなたの考えを述べなさい。